

口座開設に関する書類

職業・取引目的に関する報告書

個人・法人
共通

職業・取引目的に関する申告書

この度は、〇〇銀行をご利用いただきましてありがとうございます。
法令により、当行ではお客様からの取引申込に際し、お取引の目的、ご職業若しくは事業の内容等を確認させていただいております。
お手数おかけしますが、ご協力をお願い致します。

該当する項目にチェック☑若しくは記入をお願い致します。

● 1. ご職業、事業の内容

個人	法人/人格のない社団・財団/任意団体
☐ 会社員/団体職員 ☐ 公務員 ☐ パート/アルバイト/派遣社員/契約社員 ☐ 主婦 ☐ 退職された方/無職の方 ☐ その他 ()	☐ 会社役員/団体役員 ☐ 個人事業主/自営業 ☐ 学生 ☐ 製造業 ☐ 建設業 ☐ 運輸業 ☐ 情報通信業 ☐ 卸売/小売業 ☐ 金融業/保険業 ☐ サービス業 ☐ 不動産業 ☐ 農業/林業/漁業 ☐ その他 ()

● 2. お取引の目的

個人	法人/人格のない社団・財団/任意団体
☐ 生計費決済 ☐ 事業費決済 ☐ 給与受取/年金受取 ☐ 貯蓄/資産運用 ☐ 融資 ☐ その他 ()	☐ 事業費決済 ☐ 貯蓄/資産運用 ☒ 融資 ☐ その他 ()

● 法人のお客様は、以下の方の申告をお願い致します。
直接又は間接に議決権の25%超を保有するなど、お客様の事業経営を実質的に支配することが可能となる関係にある個人の方
ご不明な点がございましたら、窓口若しくは担当者までお問い合わせください。

氏名	未 来 大 夢	生年月日	大・昭・平 令 3 年 6 月 15 日
住所	〇〇市中央区△△7丁目2-11		
氏名		生年月日	大・昭・平・令 年 月 日
住所			

該当する方が3名以上いる場合はお申し出ください。
2022年 6 月 15 日 住所(所在地) 〇〇市△区□□5丁目8-32

氏名(法人名) 株式会社 みらい江務店

● 本表の中から強くご記入ください。お申し込みの場に入力してください。

お取引の目的

お取引の目的

お取引の目的

取引時確認において、

個人の場合、お客様の職業や取引目的について

法人の場合、お客様の業種や取引目的、実質的支配者について
申告（該当項目に✓、記入）してもらう

※書類のサンプルは一例です。金融機関によって形式は異なります。一部記載を省略していることがあります

口座開設に関する書類

口座開設申込書兼入金書

個人・法人
共通

「おところ」・「おなまえ」は省略・略字ではなく、本人確認書類と同じく、丁寧に書いてもらう

金額欄は間違いなくはっきりと記入してもらう。頭部には「¥」記号を付してもらい、「0と6」などは読み間違えしやすいので要注意

ご新規

お申込日 2022 年 6 月 15 日

おところ 東京都中野区〇〇1丁目2-3

おなまえ 近代太郎 様

● 普通預金・総合口座
● 貯蓄預金
● 納税預金

お客様番号

振替科目

金額

現金・振替
他店券(枚)

現金・振替
他店券(枚)

チェック

私(当社)は、裏面1. 及び2. に同意します。

金額欄は間違いなくはっきりと記入してもらう。頭部には「¥」記号を付してもらい、「0と6」などは読み間違えしやすいので要注意

形式的なチェックではなく、内容について確認したうえで同意(✓)してもらう

【裏面】

1. 各種規定の適用に関する同意
私(本取引の名義人(取引名義人が法人の場合には、当該法人の役員等を含みます。))は、株式会社●●銀行(以下「貴行」といいます。))との取引にあたっては、貴行が定める各種規定が適用されることに同意のうえ申し込みます。

2. 反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意
私(本取引の名義人(取引名義人が法人の場合には、当該法人の役員等を含みます。以下同じです。))は、次の(1)のいずれかに該当し、若しくは(2)のいずれかに該当する行為をし、又は(1)にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、貴行との取引が停止され、又は通知により取引が解約されても異議を申しません。
なお、これにより私に損害が生じた場合でも、貴行に損害賠償請求することはせず、いっさい私の責任といたします。また、これにより貴行に損害を生じさせた場合には、その損害額をお支払いいたします。

(1) 私は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力団等、その他これらに準ずる者(以下これらを「暴力団員等」といいます。))に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
⑤ 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

(2) 自ら又は第三者を利用して次のいずれか一にでも該当する行為を行わないことを確約いたします。

① 暴力的な要求行為
② 法的な責任を超えた不当な要求行為
③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
④ 風説を流布し、偽計を用い、又は威力を用いて貴行の信用を毀損し、又は貴行の業務を妨害する行為
⑤ その他前各号に準ずる行為

※書類のサンプルは一例です。金融機関によって形式は異なります。一部記載を省略していることがあります